

第2回全国高校生手話パフォーマンス甲子園

予選・本選 選考方法

予選審査

1 審査日

平成27年7月29日（水）

2 審査方法

主催者が委嘱した4名の予選審査員が、応募チームから提出された動画を審査、採点する。

3 採点方法

次の審査表による審査項目を各審査員が担当項目別に採点する。

	手話の正確性・ 分かりやすさ	演出力・ パフォーマンス度	総合的な表現力	合計
審査員 A	(30 点満点)	(30 点満点)		(60 点満点)
審査員 B	(30 点満点)	(30 点満点)		(60 点満点)
審査員 C			(40 点満点)	(40 点満点)
審査員 D			(40 点満点)	(40 点満点)
合計	(60 点満点)	(60 点満点)	(80 点満点)	(200 点満点)

4 本選出場チーム選出方法

① 地方ブロック枠（6チーム）

応募チームを所在地別に6つの地方ブロック（北海道・東北ブロック、関東ブロック、中部ブロック、近畿ブロック、中四国ブロック、九州・沖縄ブロック）に振り分け、各ブロックで審査得点の合計が1位であったチームを本選出場チームに選出する。

② 得点順枠（13チーム程度）

地方ブロック枠選出チームを除き、審査得点の合計が上位の13チームを本選出場チームに選出する。

③ 開催地枠（1チーム）

地方ブロック枠及び得点順枠の選出チームを除き、鳥取県内の応募チームで審査得点の合計が上位の1チームを本選出場チームに選出する。

合計得点が同点となり、本選出場チームが得点では決められない場合、審査員長が決定する。

5 結果通知及び公表

(1) 応募チームに対し、予選審査結果（予選通過又は落選）、3の採点方法による採点結果（審査員名は非公開）及び審査員評を送付する。

(2) 大会ホームページでは、本選出場チーム一覧（応募で提出された集合写真を含む。）及び応募チームの最終得点一覧（チーム名は本選出場チームのみ公開）を公表する。

本選審査

1 審査日

平成27年9月22日（火・祝）

2 審査方法

(1) 主催者が委嘱した6名の審査員が次の審査表による審査項目を担当項目別に採点する。

	手話の正確性・ 分かりやすさ	演出力・ パフォーマンス度	総合的な表現力	合計
審査員 A	(30 点満点)	(30 点満点)		(60 点満点)
審査員 B	(30 点満点)	(30 点満点)		(60 点満点)
審査員 C	(30 点満点)	(30 点満点)		(60 点満点)
審査員 D			(40 点満点)	(40 点満点)
審査員 E			(40 点満点)	(40 点満点)
審査員 F			(40 点満点)	(40 点満点)
合計	(90 点満点)	(90 点満点)	(120 点満点)	(300 点満点)

(2) 審査項目ごとの最終得点の合計により、優勝、準優勝、第3位を決定する。

(3) 上位3位までの最終得点と同点の場合、審査員長が最終的な順位を決定する。

(4) 審査員特別賞は審査員の協議により決定する。

3 結果の公表

(1) 大会終了後、各チームに対し、2の審査方法による最終得点及び審査員評を送付する。

(2) 大会ホームページでは、受賞チーム名、最終得点一覧（チーム名は優勝、準優勝、第3位のみ公開）及び審査員評を公表する。